

さんかくダイアリー： 6/27 熱中症対策

これからの季節、子供たちにとっては、物足りない日々が続きます。それは熱中症を回避するために、外遊びをしても中断することがあるからです。

毎日教頭先生が備え付けの計測器をチェックし、危険な状態になれば、ただちに教室に入るよう指示を出し、遊びをさせます。 このところ、外遊びのできる業間休みがちょうど暑くなってくるタイミングで放送がかかってしまうことが多いです。学校としては、遊ばせてあげたい気持ちはありますが、安全面を考えると仕方ありません。夏場は早めの業間休みなど検討していく必要があるかもしれません。

